

豊中市告示第575号

財政事情の公表

「財政事情」の作成及び公表に関する条例（昭和23年豊中市条例第6号）第2条第1項の定めるところにより財政事情を別紙のとおり公表します。

平成30年12月1日

豊中市長 長内繁樹

- 1 平成30年度予算の執行状況（平成30年4月1日から平成30年9月30日までの期間におけるもの）について
 - （1）歳入歳出予算の執行状況
 - （2）住民の負担の状況
 - （3）財産、市債及び一時借入金の現在高
- 2 平成29年度各会計決算について
- 3 財政の動向及び市長の財政方針

住基人口 406,076人
 住基世帯数 190,139世帯
 面積 36.6km²
 (平成30年(2018年)9月30日現在)



豊中市の財政状況

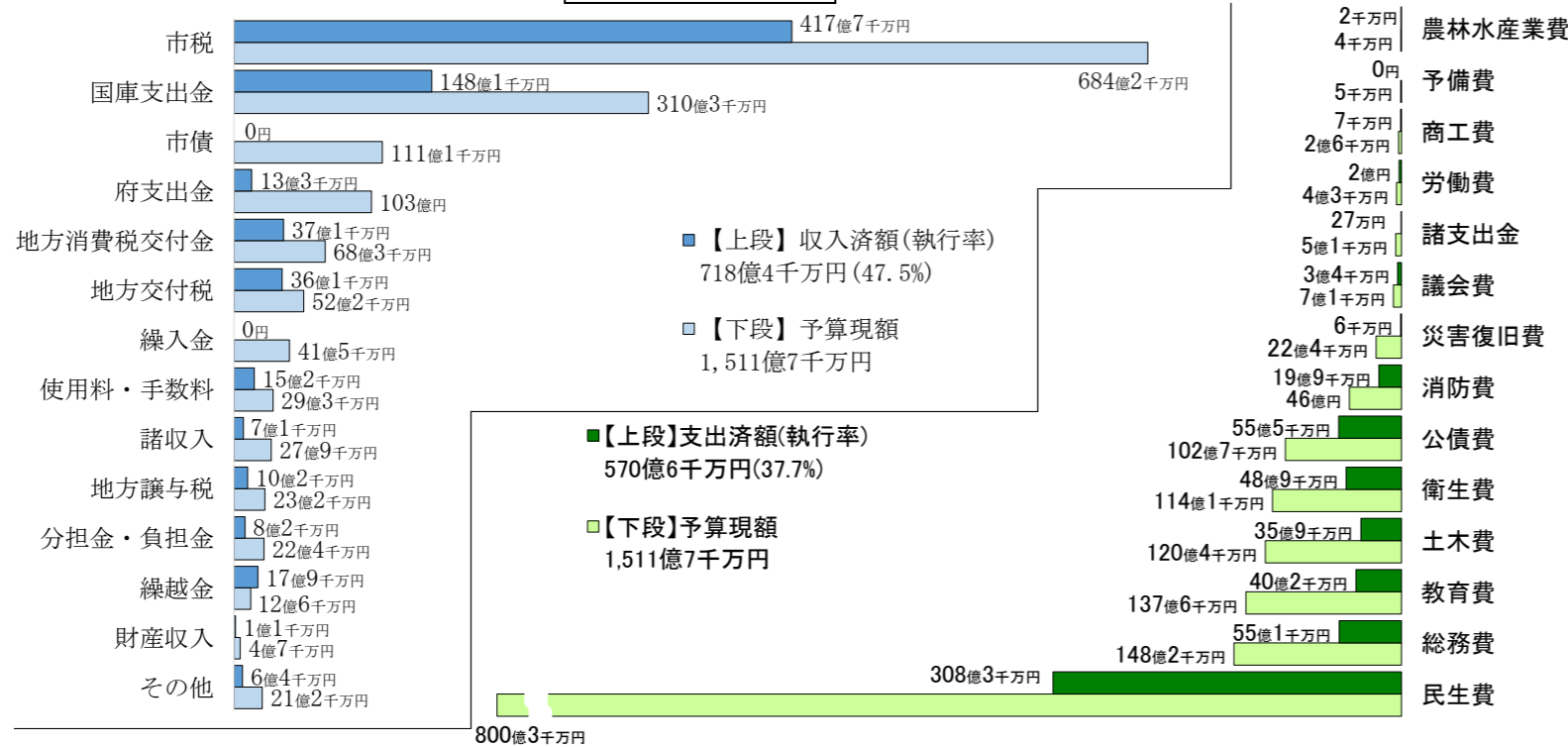
※この資料は、「財政事情」の作成及び公表に関する条例(昭和23年豊中市条例第6号)に基づき作成及び公表するものです。

○財政の動向及び市長の財政方針
 平成29年度(2017年度)一般会計の決算は、実質収支が12億9千万円の赤字で、平成16年度(2004年度)以降14年連続の黒字決算を維持しました。経常収支比率は、地方交付税等の増収などにより改善され、健全化判断比率など各種指標も改善しています。また、財政調整基金等への積立や地方債残高の減少等、財政運営基盤の充実・強化に資する取組みを推進しました。特別会計は、一般会計で実質収支の赤字もしくは収支均衡を継続し、企業会計は、病院事業会計が純損益で赤字となったものの、3会計とも資金不足は生じていません。今後も社会保障関係経費の増大などの課題に対応するため、戦略的な都市経営の視点に立った財政運営に取り組み、人と地域が活きるまちづくりを進めています。 平成30年(2018年)12月1日 豊中市長 長内 繁樹

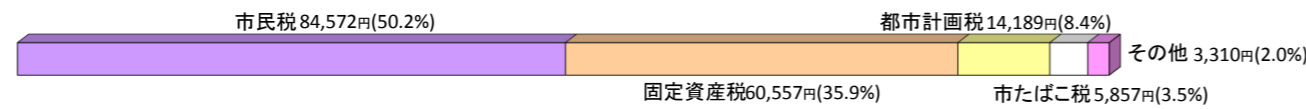
平成30年度(2018年度)予算の執行状況

【平成30年(2018年)9月30日現在】

一般会計



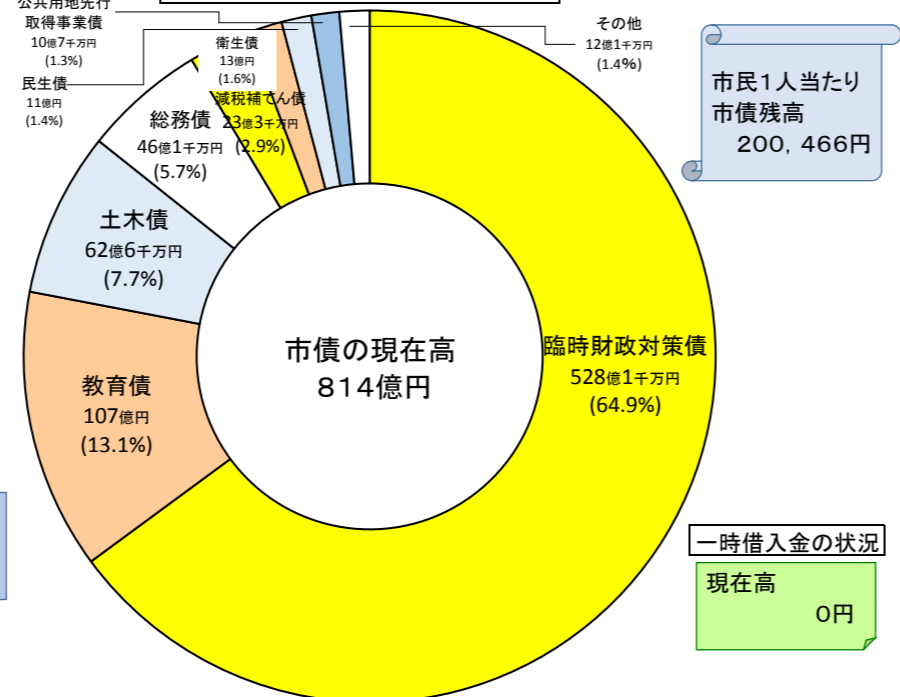
市民の税負担状況 市民1人当たり168,486円



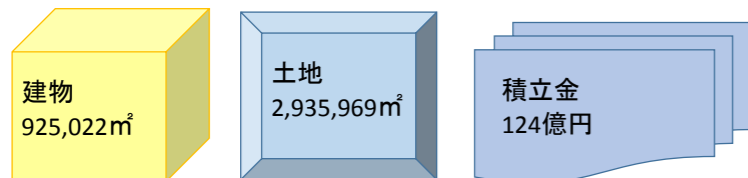
特別会計

会計名	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業会計	411億8千万円	171億円	161億4千万円
介護保険事業会計	348億3千万円	134億6千万円	139億1千万円
後期高齢者医療事業会計	62億5千万円	22億5千万円	20億6千万円
公共用地先行取得事業会計	26億円	0円	8億4千万円
財産区会計	1億6千万円	2千万円	2千万円
母子父子寡婦福祉資金貸付金会計	1億5千万円	7千万円	9千万円

市債(借入金)の状況

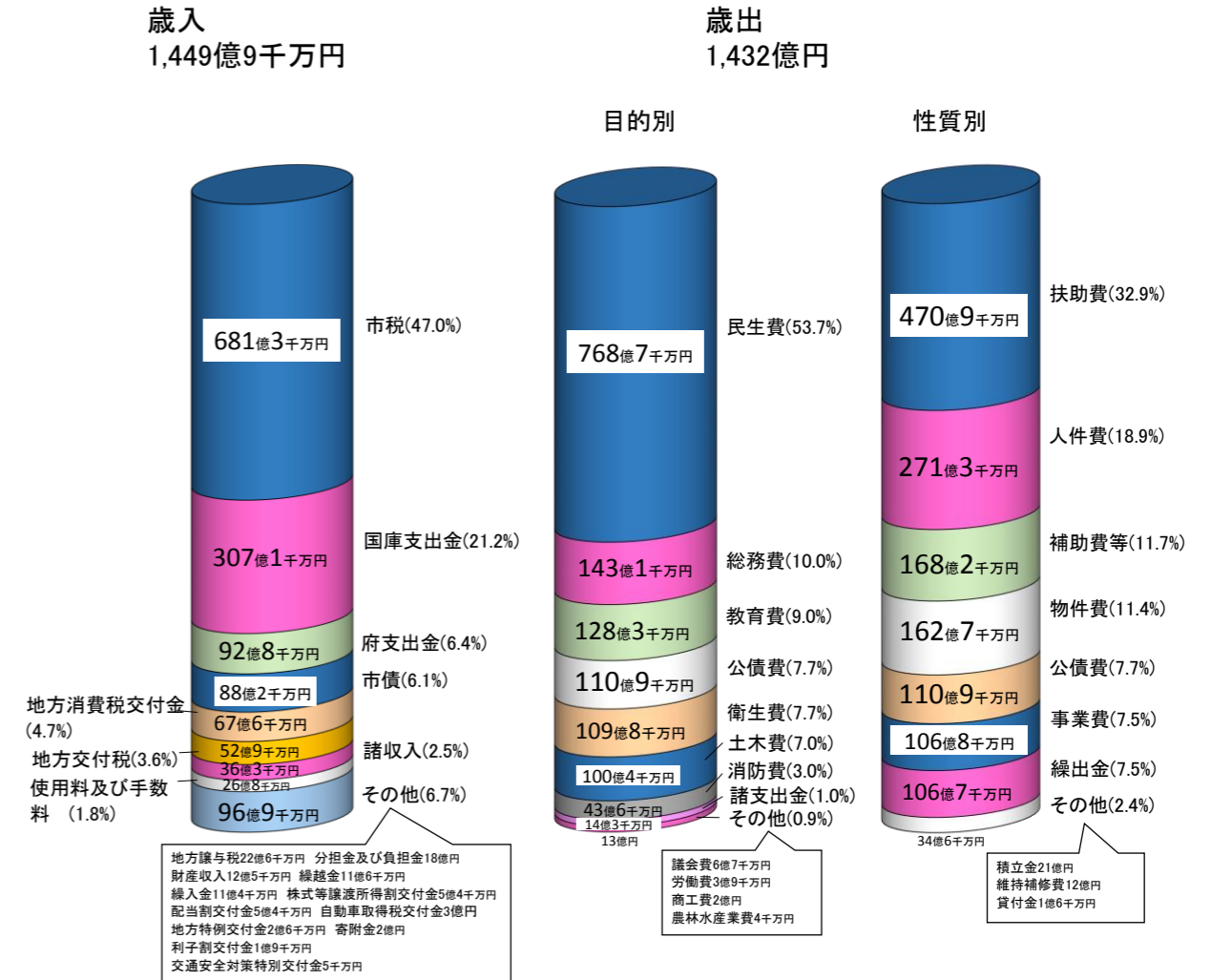


財産の状況

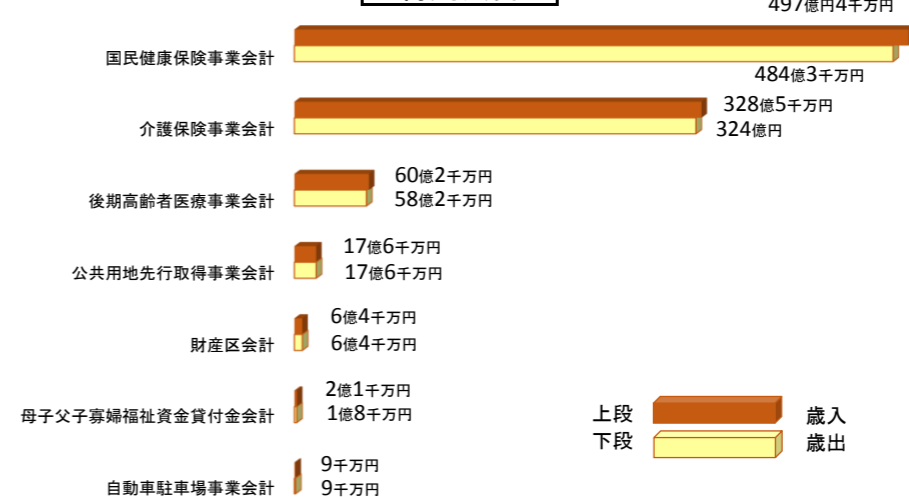


平成29年度(2017年度)各会計決算

一般会計



特別会計



公営企業会計

区分	病院事業	水道事業	公共下水道事業
収益的収支(税後)			
収入	187億9千万円	77億6千万円	129億8千万円
支出	190億2千万円	70億8千万円	121億9千万円
資本的収支(税込)			
収入	15億円	13億6千万円	21億2千万円
支出	23億8千万円	34億1千万円	54億円

※各項目で表示単位未滿を調整しているため合計と合わない箇所があります。